

令和2年度 坂町議会『議員』の評価

評価期間

令和2年4月30日 ～ 令和3年3月31日

評価実施者

大田 直樹 年齢 71 才 議員経験年数 26 年

評価日

R3年 4 月 6 日

評価の分類

◎:「よくできた」 ○:「できた」 △:「努力が必要」 ×:「殆どできなかった」

主要評価項目	評価	評価理由	課題
<p>1. 議員活動の原則</p> <p>1) 議会において、特に、言論を尊重し、自らの発言に責任を持ち、意見を述べたか。</p>	○	議会では○	
<p>2) 町民全体の代表者としての責務を深く自覚し、自己の能力を高める活動を積極的にしたか。</p>	△	一般質問では、町民の声を反映させるべく行動するが、コロナ禍で行動が制限され、十分ではなかった。	年に4回の定例議会があるが、一般質問を4回出せていない
<p>3) 個別的な事案の解決だけでなく、町民全体の生活の向上を目指して活動したか。</p>	○	上記がすべて	
<p>2. 自由討議の拡大</p> <p>町政の課題や議会改革の推進について、議員相互間の自由討議（質問、討論）により議論を尽くして合意形成に努めたか。</p>	○	質問、討論はしている	
<p>3. 議会費および政務活動費</p> <p>政務活動費の用途は適正かつ活動に有効に使われたか。また、議長に対して、証書類を添付した報告書を提出したか。</p>	○	コロナ禍において、活動は制限されるが……。添付書類、報告はできている。	政務活動費を全額使っていないのは、活動が足りていないからか
<p>4. 選挙公約の評価</p> <p>1) 「住んでよかった」と言われる町に 2) 笑顔あふれる坂町 3) 協働参画</p>	○	常に公約のことは思っている。特に、夢・・・町民が夢を持てるようなことを考えているが、いまいち、詰めが甘いのか、参画してくれそうにないことが悩み。	実践しかないので。今は、自分でコツコツと実践あるのみ。